

令和元(2019)年度事業報告  
2019年7月1日～2020年6月30日

『公益目的事業1』

1競技会事業

1-1全日本アイスホッケー選手権大会の主催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	主催	-	第87回全日本アイスホッケー選手権(A)	2019/12/6 2019/12/8	東京都 西東京市	優勝 H.C.栃木日光アイスバックス 準優勝 東北フリースタイル 3位 王子イーグルス 4位 ひがし北海道クレインズ DYNAX、明治大学、中央大学、関西大学 【NHK BS-1】 決勝、準決勝
			JSC基金	第89回日本アイスホッケー連盟会長杯-第54回全日本アイスホッケー選手権(B)	2020/2/28 3/13 2020/3/4 3/15	青森県 八戸市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
			JSC基金	第39回全日本女子アイスホッケー選手権(A)	2020/3/12 2020/3/15	北海道 札幌市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
			JSC基金	第24回全日本女子アイスホッケー選手権(B)	2020/2/22 2020/2/24	兵庫県 神戸市・尼崎市	優勝 札幌インフィニティーズ 準優勝 Tweedia Crest 3位 経井沢フェアリーズ カワセミッドトシヤ、クリスタルプレイズ、 ハセガワウィッチーズ、埼玉水球ガールズ、 岡山レディース、広島コレクターズ、 柏原キャレット(女子)、 真駒内レディースアイスホッケークラブ、 福岡シルキーズ、西宮アイスホッケークラブ、 FIORE TORSPD、Falcon

1-2その他国内競技会の主催と共催

本部	委員会	区分	助成等	事業名	期日	開催地	結果など	
事業	競技事業	共催	-	アジアリーグ・アイスホッケー	レギュラー 2019/8/31 2020/2/16 プレイオフ 2020/2/22 2020/2/25	北海道苫小牧市 北海道釧路市 青森県八戸市 栃木県日光市 ほか	優勝 サハリン(ロシア) 2位 アニヤンハル(韓国) 3位 王子イーグルス(日本) 4位 デモンキラーホエールズ(韓国) 5位 ひがし北海道クレインズ(日本) 6位 H.C.栃木日光アイスバックス(日本) 7位 東北フリースタイル(日本)	
			-	男子代表国内強化試合 (仮称)ジャパンカップ	2020/3/14-15 2020/3/20-21 2020/3/28-29	日光市 横浜市 苫小牧市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
		共催	-	第15回全日本少年アイスホッケー大会 小学の部“風越カップ”	2020/3/26 2020/3/29	長野県 経井沢町	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
			-	第14回全日本少年アイスホッケー大会 中学の部	2020/3/25 2020/3/29	北海道 釧路市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
			-	第14回全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会“日光杯”	2019/12/21 2019/12/23	栃木県 日光市	優勝 苫小牧選抜 準優勝 帯広選抜 3位 釧路選抜 4位 東京都選抜 中四国・九州選抜、兵庫県選抜、北信越選抜、大阪・京都・ 滋賀選抜、百城選抜、 岩手県選抜、愛知県選抜、札幌選抜、 栃木県選抜、関東選抜、青森県選抜	
			-	第14回全国高等学校選抜アイスホッケー大会	2019/7/31 2019/8/4	北海道 苫小牧市	優勝 白樺学園高等学校 準優勝 埼玉栄高等学校 3位 北海道釧路江南高等学校 4位 北海道清水高等学校 北海道栄高等学校、北海道高等学校、 武修館高等学校、 苫小牧工業高等学校アイスホッケー部、 苫小牧東高等学校、 駒澤大学附属苫小牧高等学校、 釧路工業高等学校、 八戸工業大学第一高等学校、 青森県立八戸商業高等学校、 岩手高等学校、東北選抜、 日光明峰高校、群馬県選抜、 水戸啓明高等学校、 明治大学付属中野高等学校、 西武ホワイトベアーズ(高校)、 武相高等学校、経井沢高等学校、 龍谷富山高等学校、愛知県選抜、 光栄高校アイスホッケー部、 大阪府選抜、福岡ブレイカーズ	
			-	第40回全国中学校体育大会	2020/1/16 2020/1/19	北海道 苫小牧市	優勝 釧路市立景雲中学校 準優勝 東京都選抜 3位 釧路市立鳥取中学校 4位 埼玉県選抜 全十勝B、東旭輝中学校合同A、 苫小牧市立和光中学校、八戸合同、 八戸市立湊中学校、岩手県選抜、宮城県選抜、郡山市立熱 海中学校、日光市立日光中学校、 日光市立東中学校、神奈川県選抜、 経井沢町立経井沢中学校	
			-	第69回全国高等学校総合体育大会	2020/1/22 2020/1/26	北海道 帯広市	優勝 白樺学園高等学校 準優勝 駒澤大学附属苫小牧高等学校 北海道帯広工業高等学校、 北海道帯広農業高等学校、 北海道栄高等学校、北海道清水高等学校、 北海道苫小牧工業高等学校、 苫小牧東高等学校、 北海道釧路江南高等学校、武修館高等学校、 八戸工業大学第一高等学校、 青森県立八戸商業高等学校、 青森県立八戸工業高等学校、 青森県立八戸高等学校、岩手高等学校、 東北高等学校、日光明峰高校、 群馬県立渋川工業高等学校、 水戸啓明高等学校、埼玉栄高等学校、 早稲田実業学校高等部、 明治大学付属中野高等学校、 慶應義塾高等学校、武相高等学校、 経井沢高等学校、光栄高等学校、 関西大学第一高等学校、龍谷富山高等学校	
			主催	JSC<J	第8回日本女子アイスホッケーリーグ	2019/10/6 (1次リーグ) 2019/10/6-14 (1次リーグ) 2019/10/12-14 (1次リーグ) 2019/11/15-17 (2次リーグ) 2020/2/14-16 (ファイナル)	北海道帯広市 北海道釧路市 北海道苫小牧市 北海道釧路市 北海道帯広市	優勝 SEIBUプリンセスラビッツ 準優勝 道庁建設ベリグリ 3位 カワセDaishinレディース 4位 釧路ベアーズ 5位 TOYOTA CYGNUS (トヨタシグナス) 6位 帯広レイシズレディース 7位 高須クリニック御影グレイズ 8位 VORTEX SAPPORO ICE HOCKEY CLUB 9位 札幌インフィニティーズ

事業	競技事業	JSCC	第7回日本学生女子アイスホッケー大会	2019/11/7 2019/11/10	岩手県 盛岡市・花巻市	優勝 日本体育大学スケート部 女子アイスホッケー部門 準優勝 岡山大学女子アイスホッケー部 3位 東京女子体育大学 4位 琉球大学女子アイスホッケー部 北海道教育大学釧路校女子アイスホッケー部、 釧路公立大学女子 帯広畜産大学女子アイスホッケー部、 酪農学園大学アイスバーグ、筑波大学女子、 ピンクヒップス、福井県立大学女子、 西南学院大学(女子)、 島根大学女子アイスホッケー、 香川大学女子アイスホッケー部、 都留文科大学女子アイスホッケー部、 長崎大学女子アイスホッケー部		
				-	J-ICE Northディビジョン	2019/9/8  2020/2/16	北海道	優勝 日本製鉄室蘭 準優勝 釧路厚生社 3位 ダイナックス 4位 スタートハウス 5位 東部ブレイズ 6位 タダノ
				-	J-ICE Eastディビジョン			実施無し
				-	J-ICE Centralディビジョン	2019/11/23  2019/11/24	長野県	優勝 愛知県選抜 準優勝 福井県選抜 3位 長野県選抜 4位 新潟県選抜 5位 北陸スピリッツ 6位 静岡県選抜 7位 富山県選抜
				-	J-ICE Westディビジョン	2019/12/14 2020/1/18	大阪府 兵庫県 香川県	優勝 大阪選抜 準優勝 香川17'sフローズ' 4位 和歌山県選抜 モビーディック
				-	J-ICE Southディビジョン	2019/11/23  2020/1/13	広島県 岡山県	優勝 山口県選抜 準優勝 岡山県選抜 3位 安曇県選抜 4位 広島県選抜
	-	J-ICE Play Off			中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)			
	-	第92回日本学生氷上競技選手権大会	2019/12/25  2019/12/29	北海道 釧路市	優勝 東洋大学 準優勝 法政大学 3位 明治大学 4位 中央大学			
	国体	共催	第75回国民体育大会冬季大会 開催負担金支出	2020/1/29 2020/2/2	青森県 八戸市	(少年の部) 優勝 北海道 準優勝 埼玉県 3位 東京都 4位 神奈川県 5位 青森県 6位 大阪府 7位 栃木県 8位 福岡県 宮城県、愛知県、滋賀県、岡山県、愛媛県  (成年の部) 優勝 北海道 準優勝 東京都 3位 栃木県 4位 埼玉県 5位 青森県 6位 長野県 7位 愛知県 8位 香川県 岩手県、宮城県、福島県、茨城県、神奈川県、 新潟県、石川県、滋賀県、京都府、大阪府、 兵庫県、岡山県、広島県、山口県、福岡県、 佐賀県、熊本県、沖縄県、		
				□				
	普及	生涯スポーツ化			2020/4/17 2020/4/19	福島県 郡山市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
					2020/3/20 2020/3/22	熊本県 熊本市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
2020/3/20 2020/3/22					熊本県 熊本市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)		
2020/5/16 2020/5/17					東京都 江戸川区	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)		
2020/6/20 2020/6/21					北海道 帯広市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)		
インライン		主催	スポ安 第22回全日本インラインホッケー選手権(A)		2019/7/20 2019/7/21	兵庫県 丹波市	優勝 STIGA 準優勝 maffick 3位 BLACK LEOPARD WITH STUDS 4位 日体大トリムズ 九州RED' s、BANDITS(男子)、 LOVERS広島	
					2019/7/20 2019/7/21	兵庫県 丹波市	優勝 Team SONIC 準優勝 team maffick 3位 日体大トリムズ レディース 4位 peanuts 5位 LOVERS LADIES 6位 MAPLEHONEY	
					2020/3/14 2020/3/15	神奈川県 横浜市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)	
					2020/1/31 2020/2/7	北海道 釧路市	第47回日ア連会長杯東北北海道大会 助成確定額:200,000円	
					2020/3/7 2020/3/8	北海道 苫小牧市	第47回道南地区新人小学生大会 中止 助成確定額:71,280円	
普及		主催	太陽生命 第8回全日本小学生低学年選抜大会【太陽生命U9ジャンパカップ】		2020/1/11 2020/1/12	岩手県 盛岡市	第5回全日本少年アイスホッケー選手権大会東北大会 助成確定額:169,465円	
					2020/1/11 2020/1/26	栃木県 日光市	第45回関東少年アイスホッケー選手権大会 助成確定額:200,000円	
					2020/4/26 2020/5/10	東京都 西東京市	第35回東京都春季アイスホッケー大会 中止 助成確定額:0円	
					2020/2/1 2020/2/2	新潟県 上越市	第15回風越カップ 北信越東海ブロック予選会 助成確定額:168,298円	
					2020/4/1 2020/4/3	大阪府 大阪市	第46回西日本小・中学生アイスホッケー競技大会 中止 助成確定額:0円	
2019/7/20 小 2019/8/10 中	岡山県 岡山市	第17回岡山サマーカップ争奪小・中学生大会 助成確定額:155,649円						
2020/3/14 2020/3/15	福岡県 福岡市	第35回九州小中学生アイスホッケー選手権大会 中止 助成確定額:0円						

1-3国際競技会

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	強化(競技事業)	JSC委託	女子U18ジャンプチェレンジマッチ スイス(SUI)、ドイツ(GER)、スロバキア(SVK)、日本(JPN)  GK 小林 姫公、佐々木 玲果、中野 結衣 DF 桜井 芽愛、山下 栞、北村 さくら、野村 春菜、小菅 楓香、富内 彩花、 堤京香、中條 夢叶 FW 佐々木 愛実、輪島 夢叶、早川 愛珠、鎌田 美南、佐藤 愛梨、牛尾 あずき、 杉江 未菜、長岡 真鈴、野呂 莉里、野呂 里桜、下向 雛、伊藤 麻琴、大宮 旨世 スタッフ シエビ アル、サムリ ノードマン、笠原 裕二郎、青木 香奈枝、野坂 龍太、 細谷 妙子	2019/8/22 2019/8/25	北海道 吉小牧市	1) GER 4-1 SUI (63) 2) SVK 0-7 JPN (118) 3) SVK 1-3 GER (81) 4) SUI 1-5 JPN (257) 5) SUI 2-1 SVK (78) 6) JPN 5-2 GER (259)
		JOC	女子北米選抜招待試合	2020/3/2 2020/3/8	神奈川県 横浜市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)

1-4国際競技会への代表者の派遣

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	男子世界選手権Division I B	2020/4/26 2020/5/2	ポーランド カトヴィツェ	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	男子オリンピック予選 スロベニア(SLO)、リトアニア(LTU)、クロアチア(CRO)、日本(JPN)  GK 成澤 優太、福藤 豊、古川 駿 DF 河合 龍一、義島 圭悟、山田 虎太郎、橋本 僚、大津 夕聖、佐藤 大翔、梁取 慎也 FW 高橋 聖二、高木 健太、大津 晃介、寺尾 裕道、入倉 大雅、池田 一騎、古橋 真来、 中島 彰吾、大澤 勇斗、越後 智哉、平野 裕志朗、上野 拓紀、佐藤 航平 スタッフ 中嶋 正敬、岩本 裕司、大北 照彦、外崎 潤、春名 真仁、島本 則道、金子 知広、 前田 勇彦、吉田 年伸、細谷 妙子	2020/2/6 2020/2/9	スロベニア イェセニツェ	1) JPN 9-0 CRO (100) 2) LTU 2-12 SLO (500) 3) JPN 4-0 LTU (150) 4) SLO 7-0 CRO (900) 5) CRO 1-3 LTU (150) 6) SLO 6-2 JPN (1700)  1位 SLO (最終予選進出) 3勝0敗 勝点9 2位 JPN 2勝1敗 勝点6 3位 LTU 1勝2敗 勝点3 4位 CRO 0勝3敗 勝点0
		JOC	ユーロアイスホッケーチャレンジ イタリア(ITA)、ハンガリー(HUN)、ポーランド(POL)、日本(JPN)  GK 福藤 豊、成澤 優太、佐藤 永基 DF 山田 虎太郎、橋本 僚、大津 夕聖、佐藤 大翔、義島 圭悟、早田 聖也、 デニー シモン、秋本 デニス FW 高木 健太、中島 彰吾、高橋 聖二、大澤 勇斗、中屋敷 侑史、池田 一騎、 入倉 大雅、大津 晃介、寺尾 裕道、古橋 真来、鈴木 雄大、鈴木 健斗 スタッフ 中嶋 正敬、岩本 裕司、大北 照彦、春名 真仁、金子 知広、鈴木 省吾、 吉田 年伸、細谷 妙子	2019/11/4 2019/11/12	ポーランド グダニスク	1) HUN 3-4 ITA 2) POL 3-2 JPN 3) POL 0-2 ITA 4) HUN 3-2 JPN 5) POL 0-2 HUN 6) ITA 1-4 JPN  1位 HUN 2勝1敗 勝点7 2位 ITA 2勝1敗 勝点5 3位 JPN 1勝2敗 勝点3 4位 POL 1勝2敗 勝点3
		JOC	ユーロアイスホッケーチャレンジ グループA: フランス(FRA)、ハンガリー(HUN)、日本(JPN) グループB: ベラルーシ(BLR)、韓国(KOR)、ウクライナ(UKR)  GK 福藤 豊、成澤 優太 DF 山田 虎太郎、橋本 僚、佐藤 大翔、梁取 慎也、義島 圭悟、早田 聖也、 河合 龍一、秋本 デニス FW 中島 彰吾、越後 智哉、大澤 勇斗、高木 健太、寺尾 裕道、鈴木 雄大、 古橋 真来、鈴木 健斗、上野 拓紀、池田 一騎、大津 晃介、入倉 大雅 スタッフ 岩本 裕司、大北 照彦、春名 真仁、金子 知広、鈴木 省吾、長谷川 宣彦 細谷 妙子	2019/12/9 2019/12/16	ハンガリー ブダペスト	1) FRA 4-2 JPN 2) UKR 1-4 BLR 3) BLR 6-5 KOR 4) HUN 1-2 JPN 5) KOR 4-2 UKR 6) HUN 2-5 JPN 7) HUN 4-2 UKR 8) JPN 2-5 KOR 9) FRA 2-3 BLR  1位 BLR 2位 FRA 3位 KOR 4位 JPN 5位 HUN 6位 UKR
		JOC次世代	男子U20世界選手権Division II A リトアニア(LTU)、イギリス(GBR)、ルーマニア(ROU)、スペイン(ESP)、 セルビア(SRB)、日本(JPN)  GK 佐藤 永基、梯 航輔、大塚 一佐 DF 米山 幸希、首田 路亮、武部 太輝、石田 陸、竹谷 利央人、佐藤 尚輝、 佐々木 中、中館 庸太郎、木村 俊太、根本 裕汰 FW 権平 優斗、宮田 大輔、古川 憂人、安藤 永吉、木綿 宏太、金子 将大、 大友 宏太、大久保 雅斗、三浦 隼介、中島 照人、井口 藍仁、村瀬 鼓太郎、 種市 悠人、丸山 詳真 スタッフ 岩本 裕司、大北 照彦、外崎 潤、白鳥 洋、金子 知広、外崎 慶	2019/12/30-2020/1/5	会場: リトアニア ヴァリニユス	1) GBR 3-6 JPN (79) 2) SRB 3-5 ROU (87) 3) LTU 5-1 ESP (998) 4) JPN 8-0 ROU (54) 5) ESP 3-2 SRB (103) 6) LTU 3-6 GBR (907) 7) JPN 8-0 ESP (82) 8) GBR 5-3 ROU (101) 9) LTU 3-2 SRB (792) 10) ESP 3-4 GBR (81) 11) SRB 2-10 JPN (95) 12) ROU 3-7 LTU (1207) 13) GBR 5-2 SRB (121) 14) ROU 4-1 ESP (209) 15) JPN 5-2 LTU (2387)  1位 JPN (Div I-B 昇格) 5勝0敗 勝点15 2位 GBR 4勝1敗 勝点11 3位 LTU 3勝2敗 勝点9 4位 ROU 2勝3敗 勝点6 5位 ESP 1勝4敗 勝点4 6位 SRB (Div II-B 降格) 0勝5敗 勝点0
		JOC次世代	男子U18世界選手権Division I A	2020/4/13 2020/4/19	スロバキア ビエシチャニ	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子世界選手権/事前合宿	2020/3/31 2020/4/10	カナダ ハリファクス・トルロ	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC次世代	女子U18世界選手権/事前合宿 ドイツ(GER)、フランス(FRA)、ハンガリー(HUN)、デンマーク(DEN)、 イタリア(ITA)、日本(JPN)  GK 佐々木 玲果、小林 姫公 DF 山下 栞、野村 春菜、桜井 芽愛、堤京香、富内 彩花、北村 さくら FW 大宮 旨世、早川 愛珠、輪島 夢叶、鈴木 花歩、佐々木 愛実、鎌田 美南、 ラック 陽コラン、下向 雛、伊藤 麻琴、長岡 真鈴、佐藤 愛梨、牛尾 あずき スタッフ 飯塚 祐司、シエビ アルト、ノードマン サムリ、笠原 裕二郎、青木 香奈枝、 釜場 大介、和光 努、ホッカネン キモ	2019/12/27-2020/1/2	会場: ドイツ ストラスフル	1) FRA 0-5 JPN (100) 2) ITA 0-5 GER (815) 3) DEN 1-2 HUN (100) 4) JPN 5-0 ITA (100) 5) HUN 4-1 FRA (215) 6) GER 3-0 DEN (541) 7) FRA 2-1 ITA (100) 8) JPN 7-0 DEN (150) 9) GER 2-1 HUN (502) 10) ITA 6-4 DEN (100) 11) HUN 1-2 JPN (150) 12) GER 6-0 FRA (567) 13) DEN 0-2 FRA (175) 14) HUN 2-3 ITA (100) 15) JPN 1-2 GER (617)  1位 GER (Top Div 昇格) 5勝0敗 勝点14 2位 JPN 4勝1敗 勝点12 3位 HUN 2勝3敗 勝点7 4位 FRA 2勝3敗 勝点6 5位 ITA 2勝3敗 勝点5 6位 DEN (Div I-B 降格) 0勝5敗 勝点1
		JOC次世代	女子U18世界選手権/事前合宿	2020/1/3-9	大会: ドイツ フッセン	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)

普及	普及	JOC	ローザンヌユースオリンピック(6チームーナメント) グループA: スウェーデン(SWE)、スロバキア(SVK)、ドイツ(GER) グループB: チェコ(CZE)、スイス(SUI)、日本(JPN)  GK 福田 奈生、藤井 柚有 DF 堤 京香、中條 夢叶、篠田 安、佐藤 礼那、鈴木 日穂、小本 花綾 FW 鎌田 美南、伊藤 麻琴、下向 雛、野呂 里枝、野呂 莉里、田邊 真希、 村上 和心、伊藤 小桃、梅森 遥愛 スタッフ シエビ アルト、サムリ ノードマン、青木 香奈枝、石田 浩之、野坂 龍太、細谷 妙子  ローザンヌユースオリンピック(3on3トーナメント) 男子 鈴木 渡硫、大工原 豪生、結城 友良、大塚 一佐 女子 佐藤 礼那、草間 悠羽、長谷川 聖奈、清川 瑠花、松本 理子 スタッフ 中村 慎、三枝 寛隆	2020/1/9 2020/1/22	スイス ローザンヌ	<6チームーナメント> 1) SWE 3-2 SVK 2) CZE 0-1 SUI 3) GER 2-7 SWE 4) JPN 4-1 CZE 5) SUI 1-5 JPN 6) SVK 2-1 GER 7) SWE 2-0 SUI 8) JPN 5-0 SVK 9) SVK 2-1 SUI 10) JPN 4-1 SWE  1位 JPN 2位 SWE 3位 SVK 4位 SUI  <3on3トーナメント> 女子 佐藤 礼那 銀メダル 草間 悠羽 銅メダル
----	----	-----	---	-----------------------	--------------	---

参考: 国際アイスホッケー連盟ナショナルチームブレイク  
2019/2020シーズン 2020/2021シーズン 2021/2022シーズン 2022/2023シーズン  
第1 2019/08/19-08/25 2020/08/24-08/30 2021/08/23-08/29 2022/08/22-08/28  
第2 2019/11/04-11/10 2020/11/02-11/08 2021/11/08-11/14 2022/11/07-11/13  
第3 2019/12/09-12/15 2020/12/14-12/20 2021/12/13-12/19 2022/12/12-12/18  
第4 2020/02/03-02/09 2021/02/08-02/14 2022/02/07-02/13 2023/02/06-02/12

2講習・育成事業

2-1審判員・競技役員等の養成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	レフェリー	-	レフェリークリニック 北海道(道東地区) 参加 24名	2019/8/10-11	北海道 釧路市	レフェリー登録 合計男740 +女55 +高34 = 829名 北海道ブロック 北海道 男172 +女14 +高1 = 187名
			レフェリークリニック 東北 参加 14名	2019/9/14-15	青森県 八戸市	東北ブロック 青森 男92 +女3 +高3 = 98名 岩手 男22 +女0 +高0 = 22名 秋田 男4 +女0 +高0 = 4名 山形 男0 +女0 +高0 = 0名 宮城 男10 +女2 +高0 = 12名 福島 男3 +女0 +高0 = 3名
			レフェリークリニック 関東 参加 39名	2019/8/24-25	千葉県 千葉市	関東ブロック 茨城 男10 +女1 +高0 = 11名 栃木 男18 +女2 +高0 = 20名 群馬 男13 +女2 +高1 = 16名 埼玉 男7 +女0 +高0 = 7名 千葉 男21 +女1 +高0 = 22名 神奈川 男26 +女2 +高0 = 28名 山梨 男51 +女2 +高12 = 65名
			レフェリークリニック 東京 参加 28名	2020/1/25-26	東京都 西東京市	東京ブロック 東京 男35 +女4 +高0 = 39名
			レフェリークリニック 北信越東海 参加 18名	2019/7/27-28	長野県 軽井沢町	北信越東海ブロック 長野 男40 +女2 +高1 = 43名 静岡 男6 +女0 +高0 = 6名 愛知 男36 +女2 +高3 = 41名 新潟 男21 +女2 +高2 = 25名 福井 男4 +女0 +高0 = 4名 石川 男7 +女1 +高0 = 8名 富山 男4 +女0 +高0 = 4名 岐阜 男2 +女0 +高0 = 2名 三重 男0 +女0 +高0 = 0名
			レフェリークリニック 近畿 参加 14名	2019/9/28-29	滋賀県 大津市 兵庫県 西宮市	近畿ブロック 滋賀 男0 +女0 +高0 = 0名 京都 男6 +女0 +高0 = 6名 大阪 男19 +女3 +高0 = 22名 和歌山 男1 +女0 +高0 = 1名 奈良 男0 +女0 +高0 = 0名 兵庫 男19 +女1 +高0 = 20名
			レフェリークリニック 中四国 参加 27名	2019/10/26-27	広島県 広島市	中四国ブロック 鳥取 男5 +女0 +高0 = 5名 島根 男4 +女1 +高0 = 5名 岡山 男15 +女3 +高0 = 18名 広島 男31 +女4 +高8 = 43名 山口 男0 +女0 +高0 = 0名 徳島 男0 +女0 +高0 = 0名 香川 男9 +女1 +高0 = 10名 愛媛 男3 +女0 +高0 = 3名 高知 男0 +女0 +高0 = 0名
レフェリークリニック 九州 参加 29名	2019/9/21-22	福岡県 福岡市	九州ブロック 福岡 男15 +女2 +高2 = 19名 佐賀 男0 +女0 +高0 = 0名 長崎 男0 +女0 +高0 = 0名 熊本 男0 +女0 +高0 = 0名 大分 男0 +女0 +高0 = 0名 宮崎 男8 +女0 +高0 = 8名 鹿児島 男0 +女0 +高0 = 0名 沖縄 男1 +女0 +高0 = 1名			

2-2アイスホッケーの競技力向上の講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	医科学安全	-	アンチ・ドーピング講習 対象: アジアリーグ・女子リーグ参加者	2019/9/1	eラーニング	アジアリーグ4チーム 講師: 高橋洋文 女子リーグ9チーム 講師: 高橋洋文
			アンチ・ドーピング講習 対象: 代表強化事業参加者	2019/7/2	北海道苫小牧市	女子U18代表候補参加者向け講習 選手38名 講師: 和光努
			2019/7/6	北海道苫小牧市	男子U20代表候補参加者向け講習 選手35名 講師: 金子知広	
			2019/7/8	北海道苫小牧市	女子代表候補参加者向け講習 選手29名 講師: 和光努	
			2019/7/19	北海道苫小牧市	男子代表候補参加者向け講習 選手28名 講師: 金子知広	
	2019/9/4	北海道苫小牧市	男子U18代表候補参加者向け講習 選手38名 講師: 金子知広			
	NTC	-	アンチ・ドーピング啓発普及活動	通年		JADA作成のアンチ・ドーピングポスターを苫小牧NTCや全日本選手権にて掲示。また、全日本選手権においてアンチ・ドーピング啓発パネル掲示や大会プログラム内容啓発広告掲載
		-	教育資料送付(加盟団体・代表強化事業参加者・検査対象競技会参加チームなど)	通年		JADA作成配布資料を全加盟団体、各代表事業参加者、全日本選手権参加チーム、全日本女子選手権(A)参加チームなどへ送付
普及	普及	-	女子強化スクール	2019/8/28 2020/2/18	北海道 苫小牧市	35回実施 延1,840名参加
			JSCC 男子U14キャンプ①	2020/1/6 2020/1/8	北海道 苫小牧市	選手36名 スタッフ7名
			JSCC 男子U14キャンプ②	2020/2/16 2020/2/25	カナダ オタワ	選手18名 スタッフ5名
			JSCC スキルチャレンジ	2019/7/7 2019/7/14 2019/11/23 2020/2/9 2020/2/22	北海道苫小牧市 岡山県岡山市 岡山県倉敷市 岩手県盛岡市 愛媛県松山市	参加者11名 スタッフ12名 参加者11名 スタッフ7名 参加者16名 スタッフ11名 参加者23名 スタッフ6名 参加者13名 スタッフ6名
			太陽生命 ジュニアアイスホッケークリニック	2019/10/5	青森県八戸市	参加者70名 スタッフ7名
			日本版ADMの構築に向けた普及指導コーチ派遣事業			実施無し

2-3指導者育成講習事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
普及	指導者養成 (医科学安全) (総務委員会)	-	公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者養成講習会 (含アンチ・ドーピング講習、コンプライアンス講習)	2019/9/20-23	大阪府大阪市	受講者18名
			2019/9/28-29	福島県郡山市	受講者13名	
			2019/10/5-6			

2-4海外遠征チームの競技力向上合宿

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化	強化	JOC	男子代表合宿	2019/7/16 2019/7/20	北海道 苫小牧市	選手28名 スタッフ11名
		JOC	男子代表合宿/五輪予選前	2020/1/28 2020/2/4	スロベニア イエゼニチエ	選手23名 スタッフ9名
		JSC<J>	男子U20キャンプ①	2019/7/4 2019/7/7	北海道 苫小牧市	選手35名 スタッフ9名
		JSC<J>	男子U20キャンプ②(海外キャンプ)	2019/8/6 2019/8/13	チェコ ズノイモ	選手22名 スタッフ5名
		JSC<J>	男子U20キャンプ③	2019/11/28 2019/12/1	北海道 苫小牧市	選手27名 スタッフ6名
		JSC<J>	男子U18キャンプ①	2019/9/2 2019/9/5	北海道 苫小牧市	選手39名 スタッフ8名
		JSC<J>	男子U18キャンプ②	2020/3/25 2020/3/28	北海道 苫小牧市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC<J>	男子U18キャンプ③			実施無し
		JSC<J>	男子U18キャンプ④			実施無し
		JSC<J>	男子U18キャンプ⑤(海外キャンプ)	2020/1/30 2020/2/10	ハンガリー ジェール	選手22名 スタッフ5名
		JSC<J>	男子U16キャンプ①	2019/10/19 2019/10/20	北海道 帯広市	選手40名 スタッフ4名
		JSC<J>	男子U16キャンプ②	2019/12/14 2019/12/15	青森県 八戸市	選手44名 スタッフ4名
		JSC<J>	男子U16キャンプ③	2019/10/13 2019/10/14	神奈川県 横浜市	選手44名 スタッフ4名
		JSC<J>	男子U16キャンプ④		東京	実施無し
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑤	2019/11/16 2019/11/17	長野県 軽井沢町	選手39名 スタッフ4名
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑥	2019/8/24 2019/8/25	滋賀県 大津市	選手61名 スタッフ3名
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑦		中国国	実施無し
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑧	2019/11/9 2019/11/10	福岡県 福岡市	選手44名 スタッフ4名
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑨	2019/11/30 2019/12/1	北海道 苫小牧市	選手44名 スタッフ6名
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑩	2020/1/4 2020/1/5	北海道 釧路市	選手41名 スタッフ6名
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑪			実施無し
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑫	2020/2/28 2020/3/1	北海道 苫小牧市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑬(国内キャンプ)	2019/7/12 2019/7/15	北海道 苫小牧市	選手44名 スタッフ13名
		JSC<J>	男子U16キャンプ⑭(海外キャンプ)	2019/8/25 2019/9/1	ロシア アムール	選手22名 スタッフ4名
		JOC	女子カルガリー遠征	2019/8/2 2019/8/12	カナダ カルガリー	選手18名 スタッフ3名
		JOC	女子ヨーロッパ遠征(5 Nations)	2019/8/16 2019/8/25	フィンランド ヴィヘルマキ	選手24名 スタッフ4名
		JOC	女子ヨーロッパ遠征			実施無し
		JOC	女子代表候補合宿7月	2019/7/7 2019/7/12	北海道 苫小牧市	選手29名 スタッフ7名
		JOC	女子12-1月合宿⇒10月合宿	2019/10/23 2019/10/30	北海道 苫小牧市	選手24名 スタッフ4名
		JOC	女子2月合宿⇒12月合宿	2019/12/3 2019/12/8	北海道 苫小牧市	選手22名 スタッフ4名
		JOC	女子3月合宿⇒1月合宿	2020/1/24 2020/2/1	北海道 苫小牧市	選手22名 スタッフ4名
		JOC	女子2月合宿	2020/2/24 2020/2/29	北海道 苫小牧市	選手23名 スタッフ4名
		JOC	女子3月合宿	2020/3/7 2020/3/12	北海道 釧路市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子6月合宿	2020/6/1	北海道 苫小牧市	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JOC	女子スプリングキャンプ			中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC<J>	女子トレーニングキャンプ ①(サハリン)⇒(フィンランド)	2019/7/14 2019/7/21	フィンランド ヴィヘルマキ	選手2名
		JSC<J>	女子トレーニングキャンプ ②(サハリン)	2019/9/6 2019/9/13	ロシア サハリン	選手6名 スタッフ1名
		JSC<J>	女子トレーニングキャンプ ③(サハリン)	2019/12/11 2019/12/16	ロシア サハリン	選手6名 スタッフ1名
		JSC<J>	女子トレーニングキャンプ ④(サハリン)	2019/12/18 2019/12/23	ロシア サハリン	選手4名 スタッフ2名
		JSC<J>	女子U18キャンプ ①	2019/7/1 2019/7/5	北海道 苫小牧市	選手38名 スタッフ8名
		JSC<J>	女子U18キャンプ ②			実施無し
		JSC<J>	女子U18キャンプ ③	2019/11/2 2019/11/7	北海道 苫小牧市	選手27名 スタッフ5名
		JSC<J>	女子U18キャンプ ④(4Nations)	2019/12/7 2019/12/16	スウェーデン タイリング	選手20名 スタッフ6名
		JSC<J>	女子U16キャンプ ①			実施無し
		JSC<J>	女子U16キャンプ ②			実施無し
		JSC<J>	女子U16キャンプ ③	2020/2/22 2020/2/24	北海道 苫小牧市	選手25名 スタッフ6名
		JSC<J>	女子U16キャンプ ④(European U16 Women's Ice Hockey Cup)	2020/4/22 2020/4/26	ハンガリー	中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
		JSC<J>	女子U14キャンプ ①	2019/8/16 2019/8/19	北海道 苫小牧市	選手36名 スタッフ5名
		JSC<J>	女子U14キャンプ ②(Stoney Creek Tournament)	2019/9/15 2019/9/24	カナダ オンタリオ	選手20名 スタッフ6名
		JSC<J>	女子U14キャンプ ③			実施無し
			IIHFディベロップメントキャンプ男子	2019/7/6 2019/7/14	フィンランド ヴィヘルマキ	選手2名 スタッフ2名
			IIHF GKディベロップメントキャンプ女子	(2019/6/25) 2019/7/1	スロバキア ハムリアコヴォ	選手2名
普及	普及		ローザンヌユースオリンピック 3on3トーナメント 派遣選手選最終考会	2019/9/7 2019/9/8	北海道 苫小牧市	参加者30名 スタッフ8名

2-5アイスホッケーの普及奨励事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
事業	競技事業	JSC強化	アジアリーグ活性化事業	2019/8/31 2020/2/25	日本: 釧路、苫小牧、帯広、八戸、郡山、日光、東京、横浜 韓国: コヤン、アニヤン、モクドン ロシア: ユジノサハリンスク	・アジアリーグアイスホッケー2019-2020の試合へのレフェリーの派遣、レフェリースーパーバイザーならびに担当役員への派遣 ・アジアリーグアイスホッケー2019-2020大会プログラムの企画制作、印刷、メディアガイドの企画制作、印刷 ・各開催会場でのプログラムの販売促進、販売およびメディアへの配布 ・各メディアへのPR活動、メディアガイドの配布
	レフェリー					
普及	普及					
企画	企画	-	ホームページ管理運営・Web環境整備	通年		inetによるサーバ及びホームページ管理 ホームページリニューアルを検討(2020.7月運用開始)
	企画	-	登録データ管理・情報システム拡充	通年		加盟団体別登録チーム数・登録者数 (2019年4月1日～2020年3月31日) 合 計 808チーム 18,641名 北海道 137チーム 3,584名 滋賀県 8チーム 142名 青森県 35チーム 855名 京都府 9チーム 232名 岩手県 23チーム 426名 大阪府 52チーム 1,051名 秋田県 6チーム 77名 和歌山県 1チーム 19名 山形県 6チーム 71名 奈良県 1チーム 24名 宮城県 17チーム 398名 兵庫県 26チーム 663名 福島県 5チーム 111名 鳥取県 1チーム 41名 茨城県 11チーム 248名 島根県 5チーム 88名 栃木県 31チーム 603名 岡山県 13チーム 263名 群馬県 11チーム 159名 広島県 13チーム 183名 埼玉県 6チーム 219名 山口県 6チーム 107名 千葉県 14チーム 295名 徳島県 2チーム 31名 東京都 113チーム 3,516名 香川県 9チーム 118名 神奈川県 64チーム 1,509名 愛媛県 6チーム 113名 山梨県 15チーム 223名 高知県 1チーム 22名 長野県 23チーム 512名 福岡県 34チーム 737名 静岡県 3チーム 78名 佐賀県 3チーム 73名 愛知県 35チーム 736名 長崎県 3チーム 68名 新潟県 16チーム 264名 熊本県 12チーム 161名 福井県 4チーム 100名 大分県 1チーム 31名 石川県 7チーム 134名 宮崎県 1チーム 29名 富山県 8チーム 135名 鹿児島県 1チーム 19名 岐阜県 1チーム 30名 沖縄県 8チーム 130名 三重県 1チーム 8名
	国際	外務省	アジアアイスホッケースキルアップ支援プロジェクト ※スポーツ外交派遣事業助成申請中	2019/10/16 2019/10/21	フィリピン マニラ	派遣メンバー: 岩本裕司、大北照彦、白鳥洋、三枝寛隆 マニラの6～15歳の選手45名と指導者12名を指導

3競技技術の調査研究事業

本部	委員会	助成等	事業名	期日	開催地	結果など
強化 総合企画	強化・指導者養成 企画	-	海外育成強化システムの調査研究導入事業 □育成強化情報 □戦術情報	通年		育成委員会や改革PTにて、ADM、ハウスリーグ等の調査研究を行い、JDM及び、日本版ハウスリーグの構築を行っている
強化	強化	-	競技会等強化視察 □強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察とスカウティング	通年	全国各地	強化スタッフによる全国各カテゴリー競技会などの視察スカウティングを実施
		JOC	専任コーチングスタッフ配置	通年		<専任コーチングディレクター トップ担当> ・岩本裕司: 2019/4/1～2020/6/30 ・春名真仁: 2019/4/1～2020/6/30 ・シエバアルト: 2019/4/1～2020/6/30 <専任コーチングディレクター ジュニア担当> ・大北照彦: 2019/4/1～2020/6/30 ・中島谷友二朗: 2019/7/1～2020/6/30 ・外崎慶: 2019/10/1～2020/6/30 ・ノードマンサムリ: 2019/10/1～2020/6/30 <専任メディカルスタッフ> ・和光秀: 2019/4/1～2020/6/30 ・金子知広: 2019/4/1～2020/6/30 <専任情報・科学スタッフ> ・ローベンソソハリール: 2019/4/1～2020/6/30
		医学安全	国際的医科学・安全管理情報の収集 安全管理基準策定と普及 JSC<J> ドーピング検査(競技会) 全日本選手権(A) JSC<J> ドーピング検査(競技会) 全日本女子選手権(A)	通年 2019/12/6 2019/12/8	東京都 西東京市	選手8名 採取8検体 分析8検体  中止 (新型コロナウイルス感染症の 状況等を鑑み)
事業	競技事業	-	公式記録作成マニュアルの調査研究及び作成 競技運営に関する各種マニュアルの整備	通年	北海道	ゲームシート作成、記録マニュアル修正

4競技施設及び用具等の研究指導並びに公認事業

本部	委員会	事業名	結果など
強化	医科学安全	安全管理機材・機器等の普及 AED、スバインボード、ヘッドイモビライザー、フレキシブルゴールベグほか	安全管理機材・機器等の情報収集と指導
事業 企画	競技事業 マーケティング広報	施設・設備・用具等の公認 □電光掲示装置ほか	公認電光掲示システム セコタイムシステムズダクトロニクスジャパン
総務	環境	環境に配慮した施設や大会運営に関する検討と指導	
総務 事業	総務 競技事業、レフェリー	ビデオゴールジャッジシステムの簡易汎用化の研究と普及	全日本アイスホッケー選手権にて使用
総務 強化	総務 NTC、強化	苫小牧市NTCマネジメント委託事業	マネジメント担当人員1名配置

5その他

本部	委員会	事業名	結果など
企画	マーケティング広報	スポンサー誘致活動	<オフィシャルパートナー> 全日本空輸、プリヂストン、太陽生命保険、プリンスホテル、デンソー <オフィシャルサプライヤー> 大塚製菓 <オフィシャルサポーター> OSK、EF、伊藤超短波、ピューティエクスプレス、フクシマガリレイ、コカ・コーラ <全日本選手権> 西武鉄道、旭化成、みずほ銀行、みずほ証券、TANAKA、ケネディクス
総務	総務	寄付金募集	みずほ証券、みずほ銀行、ワコーバレット、個人様よりご寄附いただきました

『収益事業1』

1物品販売事業

本部	委員会	事業名	結果など
企画	マーケティング広報	商標・肖像などの管理・販売 TV放送・映像などの管理販売	2018-2022国際競技規則を翻訳販売

2標章等の使用許可事業

本部	委員会	事業名	結果など
企画	マーケティング広報	商標・肖像などの管理・販売	通年
		グッズの企画販売	秋以降
		TV放送などの管理・販売	通年

オフィシャルパートナー等のプログラムと運動管理  
代表選手肖像、Smile Japan商標などの管理  
全日本選手権  
【NHK BS-1】Live準決勝2試合・決勝

『その他』

本部	委員会	助成等	事業名	
総務	総務	JSCくじ	諸規程等総合整備事業	退職金規程、育児介護休業規程、パートタイム就業規則、嘱託職員就業規則、通勤費支給規程、マイカー通勤規程整備 コンプライアンス研修会実施 ・ 研修内容:コンプライアンスについて、コーチの役割(体罰の弊害等)について 2019/9/20 大阪市(JSPO公認スポーツ指導員養成講習) 2019/9/28 郡山市(JSPO公認スポーツ指導員養成講習) ・研修内容:コンプライアンスとアンチ・ドーピングについて 講師:八反田強化本部長 2019/7/19 男子代表選手 2019/8/19 U18女子代表選手 ・研修内容:スポーツ団体ガバナンスコード 講師:JSPO 金谷英信様 2019/9/22 定時評議員会 ・研修内容:ガバナンスとスポーツ仲裁について 講師:弁護士 竹之下義弘様 2019/9/23 理事会 ・研修内容:スポーツ団体ガバナンスコードについて 講師:弁護士 塗師純子様 2019/12/21 総務委員会 ・研修内容:スポーツ団体ガバナンスコードについて 講師:弁護士 塗師純子様、弁護士 栗山貴行様 2020/1/19 ガバナンスコード対応検討プロジェクト委員会 原則1~13への適合性について検討 ・毎年の自己説明・公表に向けた内容の検討
		-	国際アイスホッケー連盟・日本スポーツ協会・日本オリンピック委員会加盟	
		-	理事会・評議員会開催	2019/9/22 定時評議員会 2019/8/31 第1回理事会 2019/9/23 第2回理事会 2019/12/21 第3回理事会 2020/3/28 第4回理事会 2020/6/28 第5回理事会
		-	〇定時評議員会(平成30年9月23日開催予定)	
		-	〇理事会(平成30年9月1日開催予定、ほかに必要に応じて開催)	
		-	総務委員会活動会議	育児・介護休業等規程施行 加盟団体の分担金の使途に関する規程改訂 定款改訂 定款施行細則改訂 役員推薦委員会規程改訂 専門委員会規程改訂 パートタイム就業規則改訂 嘱託職員就業規則改訂 資金規程改訂 通勤費支給取扱規程改訂 マイカーの業務使用に関する規程施行 職員就業規則改訂 アスリート委員会規程施行 感染症対策本部設置及び運営規程施行 正職員転換規程施行
		-	〇諸規程の検討・整備	
		-	〇事務局運営の検討	
		-	〇法人運営に関する改善検討	
		-	審議委員会活動会議	*ペナルティ報告件数 72件(2019.7.21~2020.2.29) *ペナルティ報告内訳 MP:12件(FIGHT:2件、KICK:1件、CHE-H:2件、 CHE-B:2件、ABUSE:3件、BUT-E:1件、 SPIT:1件) GM:60件 *懲戒追加処分 10試合出場停止:2件、8試合出場停止:1件 7試合出場停止:1件、5試合出場停止:2件 3試合出場停止:4件、2試合出場停止:5件 1試合出場停止:15件
環境	-	環境委員会活動会議	JOCスポーツと環境委員会作成のポスターや横断幕を競技会場に掲示するなど啓発活動を実施 「COOL CHOICE」推進活動のアイデア動画、実践動画の募集	
企画	国際	JOC	国際役員ポスト獲得に向けた活動	2019/09 IHF 準年次総会(ITA) 北川邦雄、岩本裕司、高橋利行 アジア支援プロジェクトの検討 2020/2/8GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)開催サポート 佐藤深雪
		-	アジア地域へのアイスホッケーを通じた国際貢献活動の企画検討	国際会議出席(IHFアジア会議・IHF年次総会・IHF準年次総会等) GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)開催サポート レフェリー・指導者等の海外派遣サポート 国内での国際競技会開催サポート 国際人養成(アカデミー受講等)
		-	国際会議出席(IHFアジア会議・IHF年次総会・IHF準年次総会等)	
		-	GGG(グローバル・ガールズ・ゲーム)開催サポート	
		-	レフェリー・指導者等の海外派遣サポート	
企画	マーケティング広報	-	マーケ	スポンサー誘致に関する企画検討及び誘致活動 公式グッズ等の企画及び制作販売活動 商標・肖像・放映権等の管理販売活動 メディア関係者とのコミュニケーション活動 記者会見等の企画運営
		-	広報	国内での競技会における広報策の検討及び取材対応 アイスホッケーに関する情報発信及び発信環境整備 当連盟に関して発信する情報の管理
		-	国内のアイスアリーナ・スケートリンク施設の向上及び増加に向けた調査研究 女子競技者・指導者・レフェリー・競技役員等の活動環境の向上に向けた調査研究 海外育成強化システムの調査研究及び導入に向けた検討 中長期計画の策定に向けた検討及び円滑なスケジューリングに向けた調査研究 アジアリーグとの連携による国内最盛期リーグの企画検討 AIカメラベースの育成支援と収益事業化検討	
普及	普及	-	普及委員会活動	2019/11/29 第1回普及委員会 2019年度スキルチャレンジ・クリニック進捗について ローザンヌオスオリンピック 3on3トーナメント 派遣 選手選考委員会について 2019年度全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会の実施計画について 2019年度普及競技会の実施計画について
		-	他の委員会との連携による日本版ADM(年代別一貫育成システム)の構築へ向けた研究 アイスホッケーの競技人口、応援人口、支援人口などについての増加対策の検討 〇普及委員会の機能拡充についての検討 普及指導コーチの確保と地方連盟等への派遣 〇スキルチャレンジ実施マニュアルによる事業の普及と計測結果の活用による隠れたタレントの発掘	
		-	指導者講師研修会 〇プログラムの見直し、計画などを検討 指導理念の確立、指導者の資質向上、養成、指導資格プログラム構築、ジュニア・ユース層の育成手法確立、育成体制、育成支援、周知	アンチ・ドーピング、ジャパンスタイル、トップコーチ論、体罰等暴力に関するカリキュラム、指導者養成プログラム全体の 見直し、検討を行った
		-	オールドタイマー大会 生涯スポーツとしての成熟度を高めるための年齢別カテゴリーの拡大と安全な試合運営への制度の改善 大会参加を通じた人的ネットワークの拡大と「アイスホッケーファミリー」の結集による支援体制の拡充 全国社会人大会 大会参加基準、開催時期及び周知方法等の見直し	2019/7/7 第1回生涯スポーツ化委員会 2019年度事業について 2019/11/18 第2回生涯スポーツ化委員会 2019年度全日本オールドタイマー大会(over50・60・70)の開催計画について 2019年度全日本社会人アイスホッケー選手権大会の開催計画について
普及	生涯スポーツ化	-	インライン委員会活動	2019/7/28 第1回インライン委員会 2018年度事業報告 2019年度予算 各ブロックの競技会と協議施設の現状 一般社団法人日本ローラースポーツ連盟(JRSF)の活動について 今後について
		-	登録者数減少に歯止めをかけるための地域ごとのジュニア大会の開催及び中断している全国大会の復活に関する検討 インラインホッケーの利用可能な施設状況調査の実施	

強化	強化	-	強化活動会議  □強化方針、計画、強化育成に関する施策などを検討	2019/6/30-7/1 強化会議 2018 シーズン総括と2019 シーズンに向けての強化指針 2018 シーズンの振り返り 躍進するフィンランドアイスホッケーの現状 男女各カテゴリーの「2019 シーズンの課題と取り組み」について 医科学安全委員会・NTC委員会・指導者養成委員会・レフェリー委員会から 高体連・学生事業から
	医科学安全	-	医科学安全委員会活動会議  □傷害報告の管理と分析、医科学的情報の共有、安全管理施策を検討	世界選手権帯同報告課題共有 アンチドーピング活動の現状と課題共有 公認資格養成講習会受講者推薦に関する検討 新型コロナウイルス感染症及び、対策の情報共有
	NTC	-	NTC委員会活動 NTC競技別拠点を活用する各種事業における効率的活用に関する事項を検討・実行	NTCマネジメント機能受託 NTC活用推進委員会の実施 競技別NTC合同ミーティングへの参加
事業	競技事業	-	競技事業委員会活動 □JOC、女子日本リーグ、アジアリーグ 国内開催等のリーグ戦の円滑な運営方法の検討と管理 □主催競技会開催地の年度毎調整 国内に於ける国際大会開催マニュアルの検討 小中学生の為の主催選手権大会開催検討 開催要項、競技会開催経費支出に関する規程、競技会運営マニュアルの検討	主催競技会開催地年次計画の策定 全日本アイスホッケー選手権(A)について 全日本女子アイスホッケー選手権(A)(B)について 日本学生女子アイスホッケー大会について
	団体	-	団体委員会活動 □ブロック予選ならびに本大会での競技別実施要項の精査検討及び指導 開催員誘致に係る協力、開催決定泉への運営指導 □加盟団体に向けた団体に関するQ&Aの作成	開催地誘致に向けた活動 愛知団体・栃木団体について
	学生	-	学生委員会活動 □学生選手の競技環境の調査研究と指導 □学生競技会の実施状況の調査研究と調整指導	中体連・高体連との連携推進
	レフェリー	-	レフェリー委員会活動会議 □レフェリー、ラインズマンの発掘、育成、教育に関する施策の検討 □国際レフェリー、ラインズマンの養成に関する施策の検討	レフェリー及びレフェリースーパーバイザーを各開催地への派遣、また海外派遣について
理事会直轄	倫理	-	倫理委員会活動 □綱紀粛正の周知徹底 □倫理・社会規範意識の啓蒙 □通報相談窓口の設置・運営	通報窓口へ届いた案件への対応

特別委員会	改革項目	検討課題	
改革プロジェクト	トップリーグ	アジアリーグの発展について検討・推進する。 国内リーグの形態・必要性等課題抽出、論点整理を行い、関係各本部・委員会と推進する。	アジアリーグのあるべき姿や位置付けを検討し、課題抽出を行った各チームと国内リーグ戦を長期的に開催することを検討 アジアリーグ感染症対策ガイドラインの作成
	競技・地域活性化 (協議会・登録推進)	競技会整備と位置付けの見直し (J-Ice、社会人リーグ等) テハロップメントリーグ(仮)新設検討 全日本選手権の改革検討 普及活動(選手・ファン増加策) 登録推進(選手・指導者・レフェリー) 上記の事項を関係各本部・委員会と連携して推進する。	登録推進に向け、登録者数の調査及び、検討を行い、課題抽出を行った 全日本選手権などを含めた大会整備や大会のあるべき姿の検討
	普及育成 (ジュニア育成・指導者養成)	指導者ライセンス制度再整備 指導者増加策検討・推進 各年代の指導メソッド確立 各地域トレセンの体制整備 ナショナルトレセンの充実 日本代表強化方針の浸透 上記の事項を関係各本部・委員会と連携して推進する。	指導者ライセンス制度の再整備を行い、eラーニングやプラットフォーム構築に向け、調査検討を行った JDM作成やハウスリーグ開催にあたり、スケジュールや内容の調査検討を行った 一貫指導体制の検討
	レフェリー	ライセンス制度の再整備 レフェリー数の増加策検討・推進 トップリーグと協働したレベルアップ IHFとの連携、レフェリーの国際化 上記の事項を関係各本部・委員会と連携して推進する。	登録推進についての検討 インストラクター制度の検討 レフェリー・インストラクター規約整備に着手 レフェリーの地位向上の検討 レフェリーランクの評価基準の統一検討 「リスペクト」キャンペーンの検討
特別委員会	区分	原則内容	
スポーツ団体ガバナンスコード対応プロジェクト	委員会	スポーツ庁の定めた「スポーツ団体ガバナンスコード<中央競技団体向け>」の13の原則について、その対応方針や目標を検討するとともに、当連盟の現状に関する「自己説明・公表」を行う。  原則1 組織運営等に関する基本計画を策定し公表すべきである。 原則2 適切な組織運営を確保するための役員等の体制を整備すべきである。 原則3 組織運営等に必要な規程を整備すべきである。 原則4 コンプライアンス委員会を設置すべきである。 原則5 コンプライアンス強化のための教育を実施すべきである。 原則6 法務、会計等の体制を構築すべきである。 原則7 適切な情報開示を行うべきである。 原則8 利益相反を適切に管理すべきである。 原則9 通報制度を構築すべきである。 原則10 懲罰制度を構築すべきである。 原則11 選手、指導者等との間の紛争の迅速かつ適正な解決に取り組むべきである。 原則12 危機管理及び不祥事対応体制を構築すべきである。 原則13 地方組織等に対するガバナンスの確保、コンプライアンスの強化等に係る指導、助言及び支援を行うべきである。	2020/1/19 第1回委員会を開催 ①設置目的の確認 ②委員構成及び幹事構成の確認 ③スケジュールの確認 ④具体的な検討課題の確認と整理 外部理事の目標割合(25%以上)及び女性理事の目標割合(40%以上)、外部評議員及び女性評議員の目標割合の設定、アスリート委員会等組織の多様性の確保、地方連盟との権限関係の明確化 2020/04/20 本連盟ホームページに第1回委員会の議事要旨を公開 2020/5/31 各委員に対し、スポーツ団体ガバナンスコード<中央競技団体向け>の「適合性審査」及び「自己説明・公表」の実施方法や罰則等に関する資料等を送付 2020/6/28 理事会において、アスリート委員会規程を制定
	幹事会	委員会のワーキンググループとして、上記項目について、本連盟の現状を精査するとともに、他競技団体の先行事例を収集するなどして、委員会での幅広い検討に資する。	2019/10/26 検討課題、全体計画、組織構成等について検討 2019/11/29 委員構成、全体日程、第1回委員会の日程等を決定 2019/12/21 第1回委員会の検討事項の整理、進行計画の協議 2020/4/12 第1回委員会の議事録要旨の最終確認、第2回委員会の開催計画案の検討、令和2年度予算案の検討 2020/5/31 アスリート委員会規程案の検討